

もみじ

109



発行：放送大学福島学習センター
機関誌

〒963-8025

郡山市桑野1丁目22-21

TEL 024-921-7471

いわきサテライトスペース

TEL 0246-22-7318

<https://www.ouj.ac.jp>

—もみじの由来—

福島学習センターの建物は、もみじ館と呼ばれ、郡山女子大学発祥の地である。青葉の頃、紅葉の時期それぞれに美しい色どりが心をなぐさめる。当センター機関誌の名称としてまことにふさわしい。

重要!

お知らせ

◆面接授業や学習センター等の重要な情報については、システムWAKABA及び福島学習センターウェブサイトに掲載いたしますので、必ず週に1度はチェックするようにしてください。

システムWAKABA

<https://www.wakaba.ouj.ac.jp/portal/>

福島学習センターウェブサイト

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukushima/>

◆学習センター閉所日について

毎週月曜日及び祝日・4月29日(火)～5月6日(火)

あわせて『利用の手引き』の日程表もご確認ください。7月以降の臨時閉所日については、次号の『もみじ』でお知らせします。

(2023年度から、いわきサテライトスペースの閉所日は祝日等以外、月・火曜日となりました)

◆システムWAKABA等の不正利用を防ぐためパスワード変更をお願いします。

在学生の方：初期パスワードのままですと、システムにログインできなくなります。

ログインできない方は学生サポートセンター(電話：043-276-5111)・教務課教務係(e-mail：kyomuka@ouj.ac.jp)・学習センターにご連絡ください。

新入生の方：速やかに、初期パスワードを変更してください(システムWAKABAログイン後、トップ画面の「パスワード変更」で変更できます)。

◆機関誌『もみじ』及び『利用の手引き』の配布方法について

配布方法については、福島学習センターウェブサイト内の「機関誌紹介」及び「各種お手続き」(下記URL)に配布方法が掲載されています。配布希望者の方はウェブサイト参照の上、お手続きをしてください。

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukushima/about/magazine.html>

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukushima/procedure/>



学習権 “自分自身の世界を読み取り、歴史をつづる権利”

福島学習センター所長 中田 スウラ

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。在学生の皆さん、ますますの学習の深化と展開、そして皆さんのこれからのご活躍をご期待申し上げます。

放送大学は、放送大学学園法に基づき1983(昭和58)年に設置され、すでに40年余りの歴史を刻んでいます。放送大学の教育理念は、その英語表記「The Open University of Japan」に表れています。放送大学は、「いつでも、どこでも、誰でも」が自由に学べる〈開かれた高等教育機関〉です。この〈開かれた大学〉の理念を支えるキーワードは「自由」と「主体性」と言えるかもしれません。学習者がそのライフスタイルに合わせて自由に教育機会を活用し、自分の主体的な判断に基づき課題を選択しそれについて学びを深め、自分の人生を謳歌していく、そんな学生・学習者たちの〈人生の糧〉として活かされることに放送大学の基本はあると考えられます。〈人生の糧〉、すこし重い言葉ですが、それを考えることはある意味、放送大学が多くの国民の皆さんから選ばれる理由を問い続けることでもあります。

今日、日本の教育水準は世界でもトップクラスです。国立教育政策研究所は、OECD(経済協力開発機構)による生徒の学習到達度調査「PISA2022」の結果を、「日本は数学的リテラシー(1位/5位)、読解力(2位/3位)、科学的リテラシー(1位/2位)の3分野全てにおいて世界トップレベルとなった」と報告しています〔(/)の左側はOECD加盟国中、右側は全参加国・地域中における日本の順位〕:「PISA2022の結果概要(日本)」。

他方で、2012年に東京都大田区で誕生したとされる「子ども食堂」は、2024年度、開設箇所数が10,866カ所となり、前年度(9,132カ所)から1,734カ所増え、急増していることが報告されています。年間の延べ参加人数は1,885万人と推計され、このうち子どもが1,299万人とみられます。子ども食堂は、「子どもが一人でも安心して行ける無料または低額の食堂」として機能していますが、子どもの貧困問題や教育格差をめぐる一つの指標としても注目されます(NPO(朝日新聞SDGs ACTION! 2024年12月11日))。

教育水準の高いとされる我が国にであっても、様々な背景や理由をもって、学ぶこと、学び直すことを必要とされる学習者が存在しています。その期待に応え、皆さんの生活がより豊かなものとして結実することを支えるのが放送大学の使命でもあります。単に変化する社会に〈適応〉する〈手段〉としてだけでなく、皆さんが〈主体的〉に生きるための〈学習〉を積み重ねられることを期待し、福島学習センター・いわきサテライトスペースは全力で応援したいと思います。

ユネスコの「学習権宣言」(1985年)では、「学習権は未来のためにとっておかれる文化的ぜいたく品ではない」として、〈学習〉がもつ意味を次のように述べています。

「学習権とは、読み書きの権利であり、問い続け、深く考える権利であり、想像し、創造する権利であり、自分自身の世界を読み取り、歴史をつづる権利であり、(中略)もし、わたしたちが戦争を避けようとするなら、平和に生きることを学び、お互いに理解し合うことを学ばねばならない。“学習”こそはキーワードである」。

ロシア・ウクライナ問題などをはじめとする昨今の不透明な国際情勢の中にあって、私たちが「歴史を創る主体」として今をどう生きるかが問われています。それだけに「学習権宣言」は重い意味をもちます。皆さんの〈学習〉こそが未来を拓いていくはずです。

令和7年度 第1学期 ゼミのお知らせ

—ゼミの受講について—

ゼミは、客員教員がテーマに沿って授業を行います。ただし、面接授業とは違い、一方的に授業をすすめるものではありません。学生さんとお話をしながら授業を行っていきます。1回ごとに行われていますので、途中からでも参加できます。ゼミを受講する場合の申し込み・授業料は不要です。正規の単位にはなりません。積極的な参加をお待ちしております。
※都合により、日程が変更になる場合があります。その都度、館内に掲示してお知らせいたします。なお、日程の確認は電話での問い合わせも可能です。

テーマ 「縄文の謎に迫る

—里浜貝塚の研究成果—



會田 容弘 先生

福島学習センター

講義概要

宮城県東松島市にある史跡里浜貝塚は日本で最大規模の貝塚です。里浜貝塚は明治時代から知られ、大正時代から発掘調査が行われています。長い研究の歴史だけでなく、最新の分析法を駆使して、里浜縄文人の姿が明らかになってきました。縄文人の形質・食性・DNA研究、里浜貝塚を取り巻く環境、里浜縄文人の道具作りなどを学びながら、縄文時代に想いをはせてみませんか。

- 1 4月5日(土) 15:00~16:30 里浜貝塚紹介：史跡公園、ガイダンス施設奥松島縄文村歴史資料館では展示だけでなく、様々な体験学習を行っています。
- 2 4月12日(土) 13:00~14:30 里浜貝塚研究の歴史：明治時代にはコレクターの注目の的。大正時代には発掘調査が行われ、大量の人骨が出土など。
- 3 4月19日(土) 13:00~14:30 里浜貝塚研究の歴史2：戦後の里浜貝塚は地域史研究のフィールドワークの場。そして、貝塚研究の最先端。史跡整備の発掘。
- 4 5月31日(土) 13:00~14:30 里浜縄文人に迫る。里浜縄文人の骨は何を語ってくれるのでしょうか。
- 5 6月7日(土) 13:00~14:30 里浜縄文人の食生活。貝塚研究法とその成果を紹介します。
- 6 6月14日(土) 13:00~14:30 里浜縄文人の食生活2。人骨から明らかになる食生活。
- 7 6月28日(土) 13:00~14:30 里浜縄文人の石器作り。石器の材料を手に入れ、加工し、使うという動作連鎖の視点で見えます。

テーマ 「情報・コミュニケーションと人間社会」



五十嵐 敦 先生

福島学習センター

講義概要

またまた日本心理学会刊行「心理学ワールド」の記事を、参加された皆さんと読み解きたいと思います。各回取り上げる記事は、日本心理学会のホームページからダウンロードできます。事前に目を通していただくと、皆さんとの対話もより一層楽しめるかと思えます。時には脱線しながら、担当者も一緒に学びたいと思います。興味のあるテーマの回だけでも気楽にご参加ください。

- 1 4月6日(日) 10:00~11:30 「SNSで“つくられる真実”と“対立する正しさ”」心理学ワールド98(2022)
- 2 4月12日(土) 15:00~16:30 「信頼と監視」心理学ワールド98(2022)
- 3 5月17日(土) 15:00~16:30 「慢性的なストレスはからだにどのような影響を与えるのか」心理学ワールド84(2019)
- 4 5月18日(日) 10:00~11:30 「予測を調べるところと体の関係が見えてくる」心理学ワールド84(2019)
- 5 6月1日(日) 10:00~11:30 「罰の効果とその問題点」心理学ワールド80(2018)
- 6 6月15日(日) 10:00~11:30 「人間社会の秩序を支える罰」心理学ワールド80(2018)
- 7 7月5日(土) 10:00~11:30 「なめんなよ！社会・文化環境が生み出す名誉と暴力」心理学ワールド77(2017)

テーマ 「品質管理入門」



石川 友保 先生

福島学習センター

講義概要

私たちの身の回りには様々な商品やサービスがあります。そして、それらについて話題にすると「品質が高い。期待通りの品質だ」というときがあると思います。それでは、このときの「品質」とは何でしょうか？本ゼミでは、「品質とは何か」から始めて、品質を管理するための様々な手法(QC 7つ道具など)を、身近な事例を交えつつ紹介します。

- 1 4月6日(日) 品質と管理のいろいろ
13:00~14:30 (品質管理の定義と内容)
- 2 4月20日(日) QC 7つ道具の紹介 1
10:00~11:30 (パレート図、ヒストグラム)
- 3 5月11日(日) QC 7つ道具の紹介 2
10:00~11:30 (特性要因図、散布図)
- 4 5月25日(日) QC 7つ道具の紹介 3
10:00~11:30 (チェックシート、層別、グラフ)
- 5 6月8日(日) QC 7つ道具の紹介 4
10:00~11:30 (管理図)
- 6 6月22日(日) 品質の調べ方(検査)
10:00~11:30
- 7 7月6日(日) 品質に関する約束事
10:00~11:30 (品質保証)

テーマ 「英国の文学を通して社会と文化と人びとを読む(その5)」



高田 英和 先生

福島学習センター

講義概要

令和7年度の第1学期も、前年度に引き続き、近現代の、英国の、(児童)文学を読みます。文学テキストを通して、時代背景および社会／文化的な事象(自由、逃避、個性など)を同時に深めていきます。また、映像等を用いて文学作品の受容について、さらには、可能であれば(児童)文学の成立・制度化とその意義に関しても、考察します。授業では、各自、予習してきたものをもとに、質疑応答・ディスカッション等の活動を、主体的に行っていきます。

- 1 4月12日(土) はじめに
10:00~11:30 —授業概要の説明、作品／作者とその時代について
- 2 4月19日(土) 英文学と社会①
10:00~11:30 —田舎と都会
- 3 5月17日(土) 英文学と社会②
10:00~11:30 —動物と人間
- 4 5月24日(土) イギリス文学と文化①
10:00~11:30 —愛と友情
- 5 6月14日(土) イギリス文学と文化②
10:00~11:30 —子ども(少女・少年)と大人
- 6 6月21日(土) 人びとの／とEnglish Literature
10:00~11:30 —国家と国民
- 7 7月5日(土) おわりに
13:00~14:30 —さまざまな国、社会／文化における受容について

—ゼミの受講について—

ゼミは、客員教員がテーマに沿って授業を行います。

ただし、面接授業とは違い、一方的に授業をすすめるものではありません。学生さんと対話をしながら授業を行っていきます。

1回ごとに行われていますので、途中からでも参加できます。ゼミを受講する場合の申し込み・授業料は不要です。正規の単位にはなりません。積極的な参加をお待ちしております。

※都合により、日程が変更になる場合があります。その都度、館内に掲示しお知らせいたします。なお、日程の確認は電話での問い合わせも可能です。

テーマ「私のプロ論について

—自分の経験値から—



山田 紀浩 先生

いわざテライトスペース

講義概要

本学期的ゼミでは各回の小テーマに則って実施します。授業内容は、個人名で勝負してきた人が短文で書いた文章を読み、意見交換しながらテーマを掘り下げていきます。具体的には一代で立ち上げた代表取締役、ノーベル賞学者、コピーライター、解剖学者、作詞家、歌手などを『プロ論』（徳間書店）から抜粋し検討します。多種多様な人間の生きざまを一緒に考え、ゼミ生同志の生き方について深められる機会にできればと思います。

- 1 4月5日(土) 自分の成長と環境について
10:00~11:30 (柳井正)
- 2 4月19日(土) 会社を辞めようと思ったときについて(中村修二)
- 3 5月10日(土) 働くことがイヤになったときについて(糸井重里)
- 4 5月24日(土) 若い人の弱点について
10:00~11:30 (養老孟司)
- 5 6月7日(土) 最悪を狙うことについて
10:00~11:30 (秋元康)
- 6 6月21日(土) 好きなことで食べていくについて(和田アキ子)
- 7 7月5日(土) 私のプロ論について
10:00~11:30

所長カフェのご案内

興味関心のあること、疑問に思っていることを調べてレポートにまとめてみたいと考えている方は少ないと思います。所長カフェでは、1人1人が立てた問いや調べてきたことを相互に共有する場としたいと思います。関心の異なる方々との交流は自分の知らない世界を発見する窓口となるでしょう。少し覗いてみようという方でも歓迎します。月1回中〜下旬の木曜日を基本に、13:30~15:00くらいで開店します。

4月24日(木) ガイダンスと交流

5月22日(木) 第1回 興味関心・疑問を語りあう

6月26日(木) 第2回 課題の整理・文章化

7月24日(木) 第3回 課題の発展・発表

卒研ガイダンスのご案内

卒業研究や修士論文に挑戦しようと思っている方で、進め方やテーマ設定等で悩んでいる方いませんか。ガイダンスを下記の日程で行います。全体のガイダンスの後に個別の相談にも応じますので、関心のある方はご出席ください。

6月7日(土) 13:30~15:30 於福島学習センター

学生サークル紹介



登山サークル



山への誘い

「今回の山は、どのような姿で私たちに接してくれるでしょうか。多くの皆さんの参加をお待ちしております。」

毎回、この名調子でサークルの山行き案内が届く。

春は、残雪を抱く連山を望みながら、新入生の歓迎山行きを兼ねて、県内の低山で山始めです。

ゴールデンウィークは、まだ雪が佇む燧ヶ岳を楽しみ、初夏は、若葉と木漏れ陽、お花畑を楽しみます。夏は、少し背伸びをして百名山に挑む楽しさ。秋は、燃えるような紅葉を纏う山々を楽しんだ後、晩秋には、打上げ会の芋煮とノンアルコールで乾杯。冬は、有志で裏磐梯などをスノーシュー(がんじき)でウォーク。雪の安達太良山も楽しめます。これが私たち登山サークルの山カレンダーです。

このように、約30名の会員は、已に合う山行きを楽しみ、行き交う山仲間との出会いを楽しみ、風景美を満喫してリフレッシュしています。

さあ、あなたも一緒に野山を楽しんでみませんか。

会津学知会

会津学知会は、2006年5月に設立した認定学生サークルです。毎月一回、会津稽古堂において定例会を開き、担当会員の調査学習した内容を発表し、皆で関心事や疑問事を質問し合い、積極的に意見を交流する楽しい会であり、学習意欲を高めることができる会です。

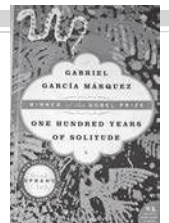
また、9月に現地研修として「3.11大震災の復興視察」、10月に「会津歴史散策」、11月には地域教育コーディネーターの講師と学習センターの客員講師による「ミニ講演会」を実施しています。

年間計画											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
定例会			休会		現地視察	歴史散策	ミニ講演会	定例会	休会	定例会	
会津稽古堂					浜通り現地	市内現地	会津稽古堂				
年間会費 1,000円											

内容は、会津学知会のホームページで公開しております。

<https://aizugakutikai.yaekumo.com/>

Book Club



「Book Club」は英米文学作品の原書を輪読している会です。福島学習センター「英語ゼミ」開催日の1学期(4月～7月)及び2学期(10月～12月)の期間に、月2～3回、1回90分を目安に実施しています。4月は前年からの洋書ショーン・バイセル著『THE DIARY OF A BOOKSELLER』を5月以降はガルシア・マルケス著『ONE HUNDRED YEARS OF SOLITUDE(邦題：百年の孤独)』を楽しみます。この書は、魔術的リアリズムの旗手として文学界に多大な影響を与えたガルシア・マルケスが、祖父母の語った戦争体験や近所の噂話、土地に伝わる神話を素にして、カリブ海沿岸地方のマコンドという架空の村の創設から繁栄と没落の百年を魅惑的に綴った傑作です。以前から読むべき記念碑的作品とされていましたが、今日では推し活が広がりを見せていますように、将来への明るい希望が持ちにくく、孤独に陥りやすい現代社会を反映しているのか、昨年より爆発的に読者を獲得している書です。詳細については、下記にお問い合わせください。

会長 清田直樹 024-952-2169 事務局 根本芳則 080-1835-3863

事務室からのお知らせ

◆学生証の発行について

福島学習センター及びいわきサテライトスペースでは4月5日(土)14時以降から学生証を交付いたします。次の学生の方は、所属する学習センター窓口で手続きを行ってください。

〔4月に入学(再入学を含む)した学生の方→入学許可書を持参してください。

〔学生証の有効期限切れ(全科履修生：令和7年3月末)の方→古い学生証を持参してください。

郵送による発行を希望する方は①入学許可書または古い学生証、②身分証明書(顔写真付き)のコピー、③返信用封筒(長3封筒・宛名明記・切手320円分貼付)を同封のうえ、所属学習センターへ送付してください。

◆通信指導の提出について

4月から登録した科目及び再提出の方は、(Web) 5月8日(木)～5月28日(水)までに提出、(郵送) 5月14日(水)～5月28日(水)までに大学本部必着で提出してください。郵送の場合、通信指導問題は基本的に印刷教材と一緒に発送しますが、5月8日(木)までに届かない場合は大学本部(043-276-5111)に連絡してください。提出期限を過ぎて提出したものは受理できませんので、余裕を持って作成してください。

詳しい内容については、学生生活の葉で必ず確認をしてください。

◆各種変更届

現住所や連絡先の電話番号の変更、婚姻等により各種の変更が必要な場合は、速やかに手続きをしてください(システムWAKABAからも変更できます)。現住所の変更は、最寄りの郵便局にも「転居届」を提出してください。

詳しい内容については、学生生活の葉で必ず確認をしてください。

◆学生用駐車場について

福島学習センターでは、令和3年10月より、学生用駐車場が大東銀行事務センター手前の郡山開成学園敷地に変更になりました(福島学習センターWebサイト「この学習センターについて」→「アクセス」にてご確認ください)。学生用駐車場を利用する際には、利用許可証が必要になります。学習センター事務室で駐車場利用許可証交付願に車種とナンバーを記入し、申請してください。

郵送で申請する場合は、①学生証または入学許可書のコピー、②放送大学駐車場利用許可証交付願(福島学習センターWebサイト「この学習センターについて」→「アクセス」→「交通案内」に様式有)、③返信用封筒(宛名明記、切手貼付)を同封のうえ、福島学習センター宛に送付してください。

◆退任・新任のお知らせ



前年度までいわきサテライトスペース事務主幹であった鈴木智恵子ですが、この度、定年退職となります。

学生及び教職員の方々には大変お世話になりました。本当にこれまでありがとうございました。また、事務職員として吉村淳が加わります。よろしくお願いたします。

2025年度第1学期面接授業科目の追加登録申請について

福島学習センターといわきサテライトスペース開設で定員に余裕がある科目について、追加登録申請を受け付けます。申請方法については、以下をご確認ください。

◆「事前申請受付」◆ 《申請者数が空席数を上回った科目は抽選になります。》

<p>空席状況の確認</p>	<p>4月11日(金) 15:00 空席状況発表 面接授業ウェブサイト(第1学期)の「お知らせ」にて、全国の空席状況を確認できます。面接授業ウェブサイト(mensetsu-cnh.ouj.ac.jp/1/)へは、以下のQRコードやシステムWAKABAの学内リンクからアクセスしてください。 放送大学トップページから ⇒ 在学生(WAKABA)をクリック ⇒システムWAKABAへログイン ⇒学内リンクの面接授業(第1学期)のページ ⇒お知らせの「空席状況のお知らせ」に掲載。</p> 
<p>事前申請</p>	<p>4月11日(金) 15:00～4月16日(水) 13:10 全国の学習センターのウェブサイトへは、以下のURL、QRコードから検索できます。 https://www.ouj.ac.jp/about/ouj/center/ A. B. Cのいずれかの方法で申請してください。 A. <u>Googleフォームから申請</u>(福島学習センターウェブサイト) B. 「<u>面接授業追加登録申請書</u>」を当センター窓口へ持参 C. 「<u>面接授業追加登録申請書</u>」を福島学習センターへ郵送</p> 
<p>申請結果連絡</p>	<p>4月17日(木) 申請結果をキャンパスメール(学生番号@campus.ouj.ac.jp)でお知らせします。 ※キャンパスメールの確認方法がわからない方は、事前にお問い合わせください。</p>
<p>登録手続き (授業料納入)</p>	<p>4月24日(木) 17:00まで 登録が許可された場合、窓口または郵送により授業料を納入してください。 郵送の場合は、追加登録申請書、学生証のコピー、授業料、返信用封筒(110円切手貼付・宛名明記)を現金書留にてお送りください。</p>

◆「先着申請受付」◆ 《事前申請登録後になお空席のある科目を先着順で受付します。》

<p>空席状況の確認</p>	<p>4月17日(木) 15:00～ システムWAKABAにログインし、教務情報 ⇒ 科目登録申請 ⇒ 空席照会で確認できます。 システムWAKABAが見られない方は、電話でお問い合わせください。</p>
<p>申請および登録手続き (授業料納入)</p>	<p>4月17日(木) 15:00～原則として開講日7日前(郵送の場合は必着) ※学習センターの閉所日等で前後する場合があります。 ◇学習センター窓口での申請 追加登録申請書・学生証・授業料を持参のうえ、窓口にて申請してください。 ◇郵送での申請 追加登録申請書(学生証のコピー貼付)・授業料・返信用封筒(110円切手貼付・宛名明記)を現金書留にてお送りください。</p>

◆他の学習センターで開設する科目については、当該センターにお問い合わせください。

面接授業 開設科目一覧

2025年度1学期福島学習センター開設科目

※空席状況発表日直後に開講する科目(主に4月開講の科目)につきましては空席がある場合、「事前申請受付」とは別に福島学習センター独自に先着順で追加登録を受け付ける場合があります。福島学習センターのウェブサイトでご確認いただくか、福島学習センターに直接お問い合わせください。

ナンバリング	科目区分	時間	科目名	担当講師	実施日	定員	受付期限
2658453 110(初級)	基盤科目	1時限～4時限 (9:30～16:40)	新・初歩からのパソコン	菅野 浩子	4月12日(土) 4月13日(日)	5	福島学習センターか福島学習センターのウェブサイトにてご確認ください。
2659638 320(中級)	専門科目 生活と福祉		子どもの健康と安全	永瀬 悦子	4月12日(土) 4月13日(日)	24	
2659719 320(中級)	専門科目 情報	1時限～4時限 (9:30～16:40)	プレゼンテーションの理論と実践	加藤 浩	4月19日(土) 4月20日(日)	10	5月7日(水)連休のため
2659727 320(中級)	専門科目 自然と環境		生物多様性の基礎とその保全	塘 忠顕	4月19日(土) 4月20日(日)	24	
2658615 320(中級)	専門科目 心理と教育	1時限～4時限 (9:30～16:40)	心理学実験2	木暮 照正	5月10日(土) 5月11日(日)	24	原則として開講日7日前(郵送の場合は必着)
2659620 220(中級)	導入科目 人間と文化	1時限～4時限 (9:30～16:40)	西欧近世以降の芸術と社会	田村奈保子	5月17日(土) 5月18日(日)	24	
2659735 320(中級)	専門科目 自然と環境		資源とエネルギー	浅田 隆志	5月17日(土) 5月18日(日)	24	
2658640 320(中級)	専門科目 心理と教育	1時限～4時限 (9:30～16:40)	心理学実験3	木暮 照正	5月24日(土) 5月25日(日)	24	
2659700 320(中級)	専門科目 人間と文化		ナショナリズムとヨーロッパ近代	鍵和田 賢	5月24日(土) 5月25日(日)	24	
2659611 120(中級)	基盤科目 外国語	1時限～4時限 (9:30～16:40)	英語リスニングの基礎スキル	佐久間康之	5月31日(土) 6月1日(日)	24	
2659646 320(中級)	専門科目 生活と福祉		多様な家族の理解と支援	山下 敦子	5月31日(土) 6月1日(日)	24	
2658976 220(中級)	導入科目 自然と環境	1時限～4時限 (9:30～16:40)	実験で学ぶ色の科学と文化史	安池 智一	6月14日(土) 6月15日(日)	24	
2659689 320(中級)	専門科目 社会と産業		紛争処理と法－法社会学の視点	塩谷 弘康	6月14日(土) 6月15日(日)	24	
2659654 320(中級)	専門科目 生活と福祉	1時限～4時限 (9:30～16:40)	健康教育 子供の成長への支援	耕田 祐子	6月21日(土) 6月22日(日)	30	
2659662 320(中級)	専門科目 心理と教育	1時限～4時限 (9:30～16:40)	発達心理学－発達支援を考える	高谷理恵子	6月28日(土) 6月29日(日)	24	
2659697 320(中級)	専門科目 社会と産業		地域交通マネジメント	吉田 樹	6月28日(土) 6月29日(日)	24	
2659670 320(中級)	専門科目 心理と教育	1時限～4時限 (9:30～16:40)	育てよう！私たちの「宝物」	堺 秋彦	7月5日(土) 7月6日(日)	20	

※敬称略。放送大学Webページや面接授業時間割表冊子などでシラバスの内容をご確認ください。

2025年度1学期いわきサテライトスペース開設科目

ナンバリング	科目区分	時間	科目名	担当講師	実施日	定員	受付期限
2659794 320(中級)	専門科目 自然と環境	1時限～4時限 (9:30～16:40)	核時代の自然・科学・社会	長谷川健司	5月10日(土) 5月11日(日)	24	5月7日(水)連休のため
2659760 310(中級)	専門科目 心理と教育		基礎から学ぶ心理学	Aneesah Nishaat	5月17日(土) 5月18日(日)	24	
2659751 320(中級)	専門科目 生活と福祉	1時限～4時限 (9:30～16:40)	子どもと家族の社会学	佐藤 知菜	5月24日(土) 5月25日(日)	24	原則として開講日7日前(郵送の場合は必着)
2658666 320(中級)	専門科目 心理と教育	1時限～4時限 (9:30～16:40)	心理検査法基礎実習	原田真之介	5月31日(土) 6月1日(日)	12	
2659778 320(中級)	専門科目 社会と産業	1時限～4時限 (9:30～16:40)	ジャーナリズムのいま	青木 康晋	6月21日(土) 6月22日(日)	24	
2659743 110(初級)	基盤科目 外国語	1時限～4時限 (9:30～16:40)	イタリアの言語と文化	飯村 祥之	6月28日(土) 6月29日(日)	24	
2659786 320(中級)	専門科目 人間と文化	1時限～4時限 (9:30～16:40)	東南アジアの歴史と遺産	宮崎 晶子	7月5日(土) 7月6日(日)	24	

※敬称略。放送大学Webページや面接授業時間割表冊子などでシラバスの内容をご確認ください。

●面接授業ウェブサイト

全ブロックの面接授業冊子をPDFで公開しています。
<https://mensetsu-cnh.ouj.ac.jp/1/syllabus>



●WAKABA シラバス検索

科目名やフリーワードなどを条件指定し、放送授業・オンライン授業・面接授業・ライブWeb授業を横断的に検索することも可能ですので、ぜひご利用ください。
<https://www.wakaba.ouj.ac.jp/kyoumu/syllabus/>



●面接授業を受講するにあたって

面接授業は対面式の授業です。教科書の指定、学生教育研究災害傷害保険加入者を対象としている場合、BYOD科目(パソコン持参必須)など、事前準備や持参物の指定がある科目があります。必ず下記資料等やWebページからシラバスを確認の上、科目登録を行ってください。

- ・面接授業開設科目一覧
- ・面接授業時間割表[北海道・東北ブロック]
- ・放送大学Webページ
- ・システムWAKABA
- ・学習センター掲示

2025年度（令和7年度）第1学期

面接授業（ _____ 学習センター
サテライトスペース 開設科目）科目追加登録申請書

学 生 番 号	_____ - _____
---------	---------------

氏 名	_____	
連 絡 先	〒 _____	電 話： (_____) メー ル： _____

学生証（写）貼付欄

（郵送の場合は、学生証（写）の添付のない申請書は無効です）

- 一度登録した科目の変更・取消、授業料の返還はできませんので、あらかじめご了承ください。
- 追加登録申請書は郵送する前に必ず（写）をとり保管しておいてください。

希望	科 目 コ ー ド	ク ラ ス	科 目 名	第1回目の日程
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

備考
